

生き方講演会を終えて

221029

今日は、生き方講演会の講師として、EXILEのUSAさんのお話をお聞きすることができました。また、昨年引き続き、全校のみなさんとダンスも踊っていただきました。さらに、幸田中のライジングサンをスタートさせ、育ててきてくださった恩師の先生方や、会場の後方には卒業生の先輩方も来校して、幸中生のダンスを見守り、応援し、一緒に踊ってもいただきました。

USAさんからは、復興支援ソングである「ライジングサン」を通して「ダンスの力で日本を元気にしたい」というEXILEの想いをお聞きできました。USAさんのお話はとても印象深いものばかりでしたが、敢えて一つ選ぶとしたら、「ダンスを踊ることで自分をどうカッコよく見せるかと考えていたけれども、人のために踊ることで元気になってもらうことができ、それが自分の力になって、またそれがいいパフォーマンスになっていくことに気が付いた」という言葉です。「自分のためではなく、人のために動くことが、自分にエネルギーとして循環して戻ってくる」ということ、その通りだなと思いました。

また、今、様々な制約があるこの時期に、ライジングサンという全校で一つのことに取り組めるものがあることは、本当に幸せなことだと、ライジングリーダーの杉浦愛花さんの言葉から感じました。

USAさんの想いを確認でき、みなさんが先輩方から代々受け継いできた想いと重ね合わせ、幸田中の活動の価値を改めて認識しできたと思うので、地域とつながる気持ちを高めてくれると嬉しいなと思いました。